

# 小諸駅のまど

## 地域交流型コワーキングスペース&カフェを創業

### 事業内容

#### 地域交流カフェラウンジ

### 企業データ

- 代表者 / 金山 裕美
- 所在地 / 小諸市相生町1-1-1
- 従業員数 / 1名
- 連絡先 / ☎0267-46-8536

### イントロダクション

- ・小諸駅構内のみどりの窓口跡地に地域交流カフェラウンジでコワーキングスペース及び喫茶と地域交流を目的としたイベントスペースの提供を行う。
- ・通学する高校生 = 未来の企業人に地元企業や商品に接する場所・機会を創っていく。

### 企業の現状 及び 支援の経緯



代表者は、移住・創業にあたり、都内とのテレワークがこれからのトレンドであると感じ、小諸でのコワーキングスペース創業を決意した。出身が東京都内の為、小諸市役所の移住創業支援イベントに参加し、また小諸商工会議所チャレンジ起業相談室にも積極的に通った。

相談過程でソーシャル・ビジネス創業支援金を紹介され、活用したいと考えたため当センターに相談した。

### 実施した 支援内容

相談に対応したソーシャル・ビジネス創業支援金の伴走支援員が、最初に、ソーシャル・ビジネスの定義と制度を説明し、小諸市や地域の課題は何かを面談の中から引きだした。

代表者は、相談支援機関等へのヒアリングから、地域の最大課題が「若者の地方離れ」と「地域企業の人材不足」だと感じたので、この解決を目的に、ソーシャル・ビジネス創業支援金に応募し、採択された。

#### 〈相談・支援機関等〉

小諸市、しなの鉄道、金融機関、小諸商工会議

所（チャレンジ起業相談室）、当センター（ソーシャル・ビジネス創業支援金 伴走支援員）



【店内の様子。様々な相談ができるよう電源・無線LANを充実】

### 支援の結果 及び 今後の展開等

ソーシャル・ビジネス創業支援金を活用して、令和2年10月に創業した。

今後は、

- a. 通学する高校生に、地元企業や商品に接する場所・機会を創造
- b. 地元企業や商工会と協働して、
  - ① 協力企業の人事部門が在店し、学生に対して就職活動ではない自然な接触・説明から地元企業理解を促す

- ④ 週末や長期休みに家族と一緒に簡易に就職相談できる環境の提供
- ⑧ 地元企業の商品展示や触れ合いの提供等に取り組む。



【小諸市と高校生の協働事業のフィールドワークにも活用されている】

### 支援をうけて

代表 金山 裕美 氏

移住と創業とを同じ年度に遂行していく中で、諸機関への相談を通じ、当初はソーシャル・ビジネス創業支援金の申請相談として振興センターに問合せしました。申請支援だけに留まらないコンサルテーションで更に計画をブラッシュアップできた他、センターの皆様から色々な刺激を頂き感謝ばかりです。

次の展開に向け引き続き相談させて頂きたいと考えています。